

# 心かかえき

題字／旭岡聖順

第30号

令和6年(2024)9月1日

(公財) 佐野市民文化振興事業団  
〒327-0003

栃木県佐野市大橋町2047

(佐野市郷土博物館内)

電話 0283-55-5666

https://kagayaki.sanocity.jp/

E-Mail:bunka@sctv.jp

## 設立30周年を迎えて

当事業団は平成6年に設立し、  
本年は設立から30周年を迎えました。

これからも、市民の皆さまの芸術・文化活動を  
応援し、うるおいと活力のあるまちづくり  
に  
貢献できるよう歩んでまいります。



### ◆ 記念コンサート ◆

令和6年5月4日  
葛生あくとプラザにて  
30周年記念コンサート  
を開催しました。



### ◆ 郷土博物館の運営 ◆

もっと身近な博物館を  
目指してさまざまな取  
り組みを行っています。



## 主な記事

- 理事長あいさつ、評議員・役員等一覧、貸借対照表…… 2
- 令和5年度事業団事業報告 …………… 3
- 特集：佐野市郷土博物館 秋の企画展  
「戦国時代を生き抜いた佐野氏と唐沢山城」 …4,5

特集は4,5ページへ!



初公開  
幻の豊臣・徳川氏  
発給文書と共に

佐野氏と  
唐沢山城

戦国時代を  
生き抜いた

郷土博物館  
第78回企画展

特集

- 佐野市郷土博物館の取り組み …………… 6
- コラム、SNS 紹介 …………… 7
- イベント・助成金のご案内 …………… 8

理事長あいきり



公益財団法人 佐野市民文化振興事業団  
理事長 菊池 宏行

佐野前理事長のご逝去を心より  
お悔やみ申し上げます。この度、  
前理事長の後任で理事長に就任い  
たしました菊池です。佐野市民文

化振興事業団は佐野市の文化振興に資する事業を行うこと  
を理念として設立されました。その間、社会情勢や経済情  
勢は大きく変化してまいりました。前理事長は公益財団法  
人として市民の方々から多くの浄財をいただいている以  
上、できるだけ「自立」できるような財団への進化に力を  
尽くされました。設立時とは市民の皆様が求めるものが変  
化している中で、当財団がどのように皆様に文化に接する  
機会を創生していくかをこれからは積極的に提案してい  
なくてはなりません。

不幸なことに世界には争いが絶えません。紛争や飢饉で  
生きることを以外考えることができない日常を想像してみ  
てください。文化のない街や文化を軽視する環境の街で生活  
するということは、そういった状況と同じようなものにな  
ります。人が安定した生活を営めなくても、文化が社会を  
心豊かに平穏にするものであるというのは古代から繋がる  
ことです。私たちはそういった人々の作った社会や文化の  
上に新たな社会や文化を積み上げて、次の時代に渡してい  
くということをも市民の皆様と行っていきたいと思えます。  
一方で多様な価値観が溢れていることはこれからも続く  
ことでしょう。海外出身の方々もこの佐野市に多くお住ま  
いになられています。日本は様々な文化を吸収し新たな文  
化を生み出してきました。文化や芸術への感性も様々です  
ので、多くの市民の皆さんにそういった感性や気づきを提  
供していくことを目指してまいります。

【English translation】

We would like to express our deepest condolences on the passing of former chairman Sano. I'm Kikuchi, who has been appointed as the new chairman. The Sano city cultural promotion foundation was established with the aim of carrying out projects that contribute to promotion of culture in Sano city. During that time, the social and economic situation has changed significantly. The former chairman made an effort to evolve the foundation into independent as possible, because we received a lot of donation from citizens. As what citizens want has changed since the foundation was established, we must now actively propose how the foundation can create opportunities for everyone to come into contact with culture. Unfortunately, there is no end to conflict in the world. Imagine a daily life where you have to only think about living in conflict and hunger. Living in a city without culture or where culture is disregarded is similar to that situation. Even if people cannot live in a stable life, we have been connected since ancient times to the fact that culture makes society peaceful. We would like to work with you to build a new society and culture on the present society and culture created by such the people and pass it on to the generation. On the other hand, we are filled with diverse values. Many people from overseas live in Sano city. Japanese has absorbed various cultures and new cultures. There are many different sensitivities to culture and art, so we aim to provide such sensitivities and awareness to you.

科目	金額(円)
<b>I 資産の部</b>	
1. 流動資産	8,539,837
2. 固定資産	
(1) 基本財産	503,427,229
(2) 特定資産	394,368,596
(3) その他固定資産	23,003,320
固定資産合計	920,799,145
資産合計	929,338,982
<b>II 負債の部</b>	
1. 流動負債	1,464,724
負債合計	1,464,724
<b>III 正味財産の部</b>	
1. 指定正味財産	896,485,050
(うち基本財産への充当額)	503,427,229
(うち特定資産への充当額)	393,057,821
2. 一般正味財産	31,389,208
(うち基本財産への充当額)	0
(うち特定資産への充当額)	1,310,775
正味財産合計	927,874,258
負債及び正味財産合計	929,338,982

貸借対照表

(令和6年3月31日現在の資産状況)

職務	氏名	職務	氏名
理事長	菊池 宏行	顧問	金子 裕
(専務理事)	加藤 栄作	顧問	廣瀬 裕
小林 貴代	旭岡 靖人	顧問	津布久貞夫
三好 仁	出居 博	顧問	佐藤三武朗
成瀬 正彦	篠原 偉治	顧問	小森 貴代
事務局長	三好 仁	顧問	三好 仁
		顧問	青野のぞみ
		顧問	川田 夏実
		顧問	浅田有里佳
		顧問	海原 雅弘

評議員・役員等一覧

事業検討委員



令和6年度定時評議員会風景

令和5年度 事業報告

▶ 芸術・文化鑑賞事業

① 美術館・博物館コンサート

美術館・博物館を会場にしてコンサートを開催。音楽と美術や資料鑑賞を一緒に楽しめる機会を提供

・美術館コンサート at 佐野東石美術館

期 日：令和5年7月2日(日)  
場 所：佐野東石美術館 3階展示室  
出演者：弦楽四重奏団 NASAs Quartet  
ヴァイオリン 富田 尚也さん  
                  瀨端 あいりさん  
ヴィオラ 丸山 蒼人さん  
チェロ 佐藤 愛雅さん

参加者：58人



・博物館コンサート at 佐野市郷土博物館

期 日：令和5年10月29日(日)  
場 所：郷土博物館 1階展示ホール  
出演者：マリンバ 樋口 さゆりさん  
                  日比 彩湖さん

参加者：56人



② コンサートオンライン配信

美術館・博物館コンサート等の様子をオンラインで配信

▶ 美術品・歴史資料展示及び企画展共催事業

佐野市郷土博物館秋の企画展の理解を深めるため、市民向け冊子を制作し発行

・秋の企画展

「未公開文書からたどる田中正造」

内 容：解説パンフレットの作成 500部  
期 間：令和5年10月7日(土)  
          ～12月10日(日)

▶ 事業団報「かがやき」29号の発行

発行日：令和5年9月1日  
配 布：市内全戸及び市内各施設等 46,000部

▶ 文化関連団体事業への後援

4団体延べ7事業

▶ 芸術・文化講座及び体験・人材育成セミナー

① アートプロジェクト

初心者を対象に、美術作品を制作する面白さを体験し、その後の自主的な文化活動へ向けたきっかけづくりとなる講座を実施

テーマ：はじめてのデッサン  
期 日：令和5年8月19日(土)、8月26日(土)  
場 所：郷土博物館  
講 師：津布久 凌さん  
参加者：22人



② 佐野再発見専門講座

事業団友の会と佐野の歴史や芸術・文化に関するテーマを見出し、地域の魅力や奥深さを再発見する講座を実施

テーマ：栃木県伝統工芸品栃木鬼瓦  
期 日：令和5年11月19日(日)、  
          12月3日(日)、12月10日(日)  
場 所：郷土博物館及び山菊鬼瓦店  
講 師：山上 菊三さん  
参加者：19人



③ 文化活動セミナー

文化活動に興味がある人を対象に、仲間づくりや事業団友の会メンバーとの交流を図り、活動のきっかけづくりとなるセミナーを開催

テーマ：新たな出会いから生まれる豊かさ  
期 日：令和5年9月24日(日)、  
          10月8日(日)、11月5日(日)  
場 所：郷土博物館等  
参加者：20人

④ 文化活動フォローアップ

事業団友の会の自主的な文化活動の取り組みを支援。事業団が進める事業への参画や、協働で講座等の運営を実施

・イベント企画運営グループ  
「S・Cフラワーズ」

活動内容：アートプロジェクト、文化活動  
          セミナー、コンサート 等

・佐野の文化探求グループ  
「be 文活フレンズ」

活動内容：文化活動セミナー、市内フィールドワーク 等

▶ 地域の芸術・文化振興活動事業助成金

市内で芸術・文化活動を行う団体が主催する地域文化を創造する事業を対象に助成

助成事業：1件

団 体 名：日本水彩画会安足支部  
事 業 名：第125回記念展開催と記念画集発行、記念事業として水彩画の理解普及拡大



▶ 地域の伝統文化保存・育成事業助成金

国、栃木県、佐野市の指定となった伝統文化の保存や民俗文化財の継承、団体の育成を目的とした事業を対象に助成

助成事業：1件

団 体 名：芦哇獅子舞大祭実行委員会  
事 業 名：芦哇獅子舞大祭



▶ 文化財の調査・整備・活用事業

唐沢山城跡調査整備受託事業、唐澤山神社や佐野家に伝わる史料調査を実施

① 史跡唐沢山城跡保存整備に伴う調査業務

実施業務：史・資料調査、図面及び報告書作成に伴う現地確認 等

▶ 博物館事業

佐野市郷土博物館の管理運営を、佐野市の指定管理者として実施

**Pick up** 郷土博物館の事業紹介  
博物館の取り組みは6ページへ!

▶ 広報紙・インターネット等の活用

事業団 HP、各種 SNS で事業・イベント、博物館情報などを随時発信

**Pick up** 情報発信しています!  
7ページにそれぞれの魅力を紹介!

郷土博物館 企画展特集

第78回企画展

戦国時代を  
生き抜いた  
佐野氏と  
唐沢山城

開催期間  
10/5(土)  
~12/8(日)

開館時間：午前9時～午後5時  
休館日：月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日）  
入館料：一般330円 学生以下無料

初公開 幻の豊臣・徳川氏  
発給文書と共に

この秋、唐沢山城跡国指定史跡化十周年、佐野市民文化振興事業団の設立三十周年を記念し、佐野市教育委員会と共催で佐野氏と唐沢山城をテーマに企画展を開催します。

今回の企画展では、これまで長らく所在が不明であった佐野家史料群を初公開します。また、この機会に、東京大学史料編纂所や国立国会図書館・栃木県立博物館・各所蔵者からの協力も得て、貴重な古図・肖像画・文書等を展示します。

なお、史料によっては限られた日数の展示となりますので、お目当ての史料をご覧になりたい場合は、10月1日以降に博物館までお問合せください。

● 史跡唐沢山城跡 ●

山頂から山麓にかけて城郭遺構が良好に残る、194haを超える広大な面積を有した関東屈指の山城。平成26年に国指定史跡に指定。



8mを超える安土桃山時代の高石垣

今回紹介したのは展示予定品の一部です。数多くの貴重な史料を公開する予定ですので、毎週部分的な展示替えを行います。主な史料の展示期間については10月1日からホームページ等でお知らせします。

企画展の見どころ紹介



唐沢山城の時代



清水城の時代

激動の時代の  
佐野氏3拠点

佐野城の時代



佐野領八十八ヶ村図：城を天明に移した時期、佐野城を中心に描いたものです。10月16日～公開

戦乱の時期が過ぎると、拠点が平野部に移りました。



佐野絵図：国立国会図書館所蔵の古図です。10月5日～14日までの公開になります。

戦乱が激しくなると、山城へ拠点が移りました。



佐野家古図：佐野氏が唐沢山城へ移る前に拠点であった清水城周辺を描いた古図で、縦242cm×横185cmの大きさがあります。

見て歴史を感じる

三井寺物語

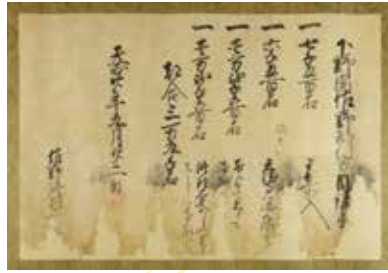


この三井寺物語は三巻に分かれており、全体では長大な絵巻物となっています。期間中、いくつもの場面を展示替えして公開する予定です。

## 豊臣秀吉



豊臣秀吉画像：東京大学史料編纂所所蔵の模写画像で、縦 129 cm × 103 cmの大きさがあります。



豊臣秀吉知行方目録：秀吉が、唐沢山城主佐野信吉に宛てた知行目録です。合計で 39,000 石が佐野家の領地として与えられました。



羽柴秀吉書状：秀吉が、唐沢山城主佐野宗綱に宛てた書状です。秀吉は、徳川家康と戦って家康から人質を出させたことなどを宗綱に伝えています。

## あの武将たちに会える

### 徳川秀忠



徳川秀忠書状：秀忠の大軍が関ヶ原へ向かう途中、佐野に寄ってもてなしを受けたことがわかります。



徳川秀忠画像：東京大学史料編纂所所蔵の模写画像です。



徳川家康黒印状：小田原攻め後、関東入りした家康の分国が佐野領に隣接していたことがわかります。

### 徳川家康



徳川家康画像：栃木県立博物館の所蔵品です。



### ● 特別展示 ●



旧家の蔵から近年発見された天命「宝釜」を初公開します。茶釜の吊り鎖には、佐野氏の祖が源平合戦で平氏から賜ったと伝わる揚羽蝶の飾り金具が付いています。

## 関連行事

本企画展にあたり、次の関連行事を開催します。  
お申込みは 佐野市郷土博物館 0283-22-5111 まで。

### ▽記念講演会 ※参加には入館料が必要です

#### ①唐沢山城と城下の空間構成について

日時：10月12日(土)午後2時～

定員：60人 会場：郷土博物館講座室

講師：唐沢山城跡保存整備調査指導委員会会長 浅野 晴樹氏

#### ②「佐野家文書」豊臣政権期と江戸時代初期の武家文書

日時：11月2日(土)午後2時～

定員：60人 会場：郷土博物館講座室

講師：元栃木県立博物館特別研究員 荒川 善夫氏

#### ③中世佐野の築城技法から見た唐沢山城

日時：11月24日(日)午後2時～

定員：120人 会場：総合福祉センター(博物館隣)

講師：佐賀大学教授 宮武 正登氏



### ▽人形劇「秀郷のむかで退治」 ※参加には入館料が必要です

日時：10月5日(土)午後2時～

定員：40人 会場：郷土博物館講座室

出演：「秀郷のむかで退治」制作チーム

### ▽初心者のための戦国講座「佐野氏と唐沢山城を学ぶ」

日時：①9月29日(日)②10月20日(日)③11月10日(日)

各回とも午後2時～ 会場：郷土博物館講座室 ほか

定員：20人※3回出席可能な方 ※申込みは9/4午前9時～

参加料：1,000円(本講座参加者は期間中何度でも入館できます)

講師：佐野市民文化振興事業団事務局長 出居 博

### ▽唐沢山城根小屋敷跡特別公開 ※参加料無料・事前申込不要

日時：12月1日(日)午後1時～3時(受付 午後1時から)

場所：栃本公園駐車場(栃本町113-1)(小雨決行)

※特別公開のお問合せは、佐野市教育委員会文化財課(25-8520)へ

Pick up

佐野市郷土博物館 令和5年度の事業や取り組みを紹介します！

**展示** 歴史・文化への興味や関心を深める展示

**講座** 見て、知って、体験できる講座

**テーマ展「縄文時代の暮らし」**



令和5年5月20日(土)  
～7月2日(日)  
「県立博物館地域移動博物館」  
県内で発見された縄文時代の  
土器や石器などを展示

**収蔵資料展  
「埋もれた教育者 森鷗村撰文の石碑展」**



令和5年7月22日(土)  
～8月27日(日)  
県南に残る森鷗村撰文の石碑  
の拓本を展示

**第77回企画展  
「未公開文書からたどる田中正造」**



令和5年10月7日(土)  
～12月10日(日)  
寄託を受けている旧黒澤西蔵家  
文書と、新資料として収蔵され  
た田中正造関連の資料を展示

**収蔵資料展  
「暮らしのうつりかわり～古い道具と昔の暮らし～」**



令和6年1月4日(木)  
～3月3日(日)  
収蔵資料の民具を中心に展示

**特別展示「司馬遼太郎の直筆はがき」**



令和6年2月10日(土)  
～2月18日(日)  
司馬遼太郎直筆ハガキ2通を特  
別に展示

令和6年度の企画展や講座も大注目！  
皆様のご来館お待ちしております。

**火おこし講座**

火おこしの  
達人になれる！

「火が  
ついたよ！」



**土偶レプリカ作り**

縄文時代を  
感じてみよう



**古文書入門講座**

古文書に  
チャレンジ



**まが玉を作ろう**

「真剣に  
みがきます」



みがいて作る  
オリジナルまが玉

**県立博物館へ行こう**

「化石が  
出るかな」



バスで県立博物館へ  
化石のほり出し体験もしたよ！

**エラスムス像を  
調べてみよう**

エラスムス像  
を学ぶ



「どうして佐野に  
あるのかな？」

**てん刻講座**

石でつくる  
オリジナルハンコ



**佐野市の民話を楽しもう**

なつかしい  
佐野の民話



**立体切り折紙講座**

紙でつくる  
昆虫たち



● 博物館利用学習



● ジュニアガイド



子どもたちへ佐野を伝える

佐野には、旧石器時代から村がつくられ  
人々がくらしてきた長い歴史があります。  
奥深い佐野の歴史や文化を知ること  
で「佐野っていいところだな」と  
子どもたちが感じられるように  
博物館ではさまざまな  
取り組みをしています。

● 展示のくふう



● 解説ボランティア養成講座



もっと身近に感じられる博物館へ

## コラム

### 繋がりが、広がって、今

#### 劇団ゆい

私たちは、小学校でボランティアをしている人、子育てサークルで出会った人などが集まり、人形劇の活動をする仲間たちです。ある時(15年前のことです)、小学校の読書週間に1時間の読み聞かせボランティアをしてみたいかとお願いがあり、仲間のうちのひとりが「1時間もあんなら、人形劇をやったらどうか」と提案したことが人形劇「ゆい」の立ち上げのきっかけです。「ゆい」の名前の由来は、『結』互いに努力を提供して助け合うこと、それを仲間、という言葉から引用しました。初演ながら、小学校での人形劇は大成功。その後、新たな物語にも挑戦し、さまざまな場所で人形劇を上演してきました。

人形劇の醍醐味、楽しさは何といってもその制作過程です。脚本、裁縫、音楽、朗読、演者、それぞれの得意分野を活かして作り上げていく達成感と、何より、おしゃべりをしながら仲間と集う時間そのものが楽しいのです。日々の悩みや楽しさを共有するおしゃべりが、活動が長年続いてきた秘訣かもしれません。

しかしながら、細々と続けてきた活動はコロナ禍で休止せざるを得ませんでした。そんな中、郷土博物館での人形劇ワークショップに声をかけていただきました。秀郷のむかで退治を、ワークショップに参加される新たなメンバーと作り上げ、人形劇を見て喜ぶ子どもたちの姿にまた出会えることをとても楽しみにしています。秀郷のむかで退治、皆さまのご来場をお待ちしております！



楽しんで活動してます



#### 上演のご案内 /

人形劇「秀郷のむかで退治」

10月5日(土) 午後2時~(定員40人)

【申込み】佐野市郷土博物館 0283-22-5111 まで

Pick up

佐野は文化で溢れてる!? SNS はじめました。

私が紹介します



文化活動コーディネーター 尾花

SNSのテーマは「ディスカバーサノブンカ」

「佐野に生まれてよかった」「地元が大好き!」と言ってもらえるように、佐野文化のエキスパートにご協力いただきながら、地元の魅力をお伝えしています。ぜひ気に入った記事や写真があれば「いいね」やコメントを送ってくださいね!

### 事業団HP 博物館HP 各種SNSで発信中♪

佐野文化の新たな魅力に出会いましょう!

フォローしてね!



写真や動画で佐野文化や郷土博物館のことをご紹介します。  
1 番人気は博物館の裏側♪



ディープな佐野文化はnoteで!  
インタビュー記事を中心にひとつのテーマを深堀しています。



今!を伝えるX。イベント・講座の情報、博物館や職員の日常を現在進行形でお伝えしています。

＼＼＼



こちらからアクセスできます。

## 🔍 イベント・助成金のご案内

### 《 ナイトミュージアムコンサート at 佐野市郷土博物館 》

#### 🌟 サクソフォンとピアノのアンサンブルコンサート 🌟



サクソフォン  
前田 佳澄さん



ピアノ  
須藤 ちひろさん

日時 11月3日(日・祝)  
開場 午後5時45分  
開演 午後6時30分  
場所 佐野市郷土博物館  
1階展示ホール  
定員 40人  
入場料 一般 1,200円  
学生以下 1,000円  
※一般は博物館企画展入館料を含む

午後6時までに来館された方に  
企画展の特別案内があります。

● 当日演奏曲(予定)  
・プレリュードとサルタレロ  
・ガーシュイン・カクテル  
・風の谷のナウシカ ほか

● 演奏者プロフィール  
前田佳澄さん：佐野市出身。  
昭和音楽大学弦管打楽器演奏家コースを卒業後、同大学研究生修了。

須藤ちひろさん：佐野市出身。白鷗大学足利高等学校音楽科卒業。武蔵野音楽大学ピアノ科卒業。

**Special Stage**  
佐野東高校吹奏楽部  
生徒さんとの共演♪  
アンサンブル曲を  
披露します



9月10日(火) 午前9時より電話受付(55-5666) ※1回のお申込みにつき2人まで・定員になり次第受付終了

### 《 佐野を見つけるワークショップ 》

#### 🌟 佐野のどんなところが好き？ 新たな「好き」を見つけよう！ 🌟

内容 佐野の好きなこと、知りたいことなどを  
事業団友の会のメンバーと一緒にグループ  
活動しながら探求します。

日時 ①9月15日(日)  
佐野を語り合う&グループづくりの日  
②9月22日(日)  
グループ活動を話し合う日  
③12月15日(日)  
活動した内容を共有する日  
各回とも午後2時~4時

場所 佐野市郷土博物館講座室 ほか  
定員 15人  
参加費 無料

#### 🔍 ワークショップのながれ



STEP① 佐野の好きを語りあおう！  
佐野について好きなことなどをお話し、  
興味のあるテーマごとにグループ作り。



STEP② グループ活動で佐野を探求！  
9月下旬から12月中旬までの外に出るのが  
気持ちいい季節にグループ活動♪



STEP③ みんなで共有しよう！  
グループ活動をした内容をみんなで共有。  
佐野の魅力を広げよう！

9月4日(水) 午前9時より電話受付(55-5666) ※定員になり次第受付終了

### 《 令和7年度 芸術・文化活動助成事業募集 》

#### 🌟 事業団は、芸術・文化活動や伝統文化の保存・継承活動を応援します 🌟

概要 文化生活の充実を図るため、芸術・文化活動  
や地域の伝統文化の保存継承活動を行う団体  
に助成をします。地域の特色を活かし、個性  
豊かな文化を創造する事業や、無形民俗文化  
財を守り継ぐ取り組みを応援します。

応募期間 令和6年10月25日(金)まで  
助成金額 5万円から15万円(事業費の2分の1以内)  
応募方法 所定の用紙で申請してください。尚、5万円の  
助成を受ける場合に限り、随時交付申請を受け  
付けています。申請後、審査があります。

募集資料(様式)を用意しています。事務局(55-5666)までお問合せください

お問合せ  
お申込み

公益財団法人 佐野市民文化振興事業団

〒327-0003 栃木県佐野市大橋町 2047 (佐野市郷土博物館内)

TEL 0283-55-5666 FAX 0283-55-5699

HP <https://kagayaki.sanocity.jp/> E-mail:bunka@sctv.jp



HPはこちら

※イベント、講座などは定員になり次第、受付を終了します。また、内容に変更がある場合はホームページ等でお知らせします。